

第4期宮城県食育推進プラン関連事業の実施状況及び計画

資料4

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績	令和7年度計画
	1 づ健康 り	2 ぎ国食 み材 や王	3 カ生 きる	4 あでみ う支ん えな				R6年度 決算額 (千円)	R7年度 予算額 (千円)
1	○				みやぎ21健康プラン推進事業	健康推進課	県民の健康寿命の延伸を図るため、「第3次みやぎ21健康プラン」(計画期間：R6～R17年度)の進行管理及び効果的かつ継続的な推進を図る。また、多様な主体との連携・協働体制の構築のため、プランの普及を行う。	1 みやぎ21健康プラン推進協議会の開催・・・1回 2 みやぎ21健康プラン有識者ワーキングの開催・・・1回 3 第3次みやぎ21健康プランの冊子関係機関へ配布	1 みやぎ21健康プラン推進協議会の開催 2 みやぎ21健康プラン有識者ワーキングの開催 3 第3次みやぎ21健康プランの普及及び進捗管理
2	○				メタボリックシンドローム対策戦略事業	健康推進課	本県の健康課題であるメタボリックシンドローム対策として、各保健所において地域特性を踏まえ、健康づくりを実践しやすい環境整備などの取組を推進する。また、保健指導従事者の質の向上を目的に特定健診・保健指導に係る研修会を開催する。	1 企画・評価会議の開催(保健所)・・・延べ8回 2 地域課題を踏まえたメタボリックシンドローム予防啓発事業の実施(保健所) 3 特定健診・特定保健指導従事者育成研修会の開催・・・初任者編、経験者編	1 企画・評価会議の開催(保健所) 2 地域課題を踏まえたメタボリックシンドローム予防啓発事業の実施(保健所) 3 特定健診・特定保健指導従事者育成研修会の開催
3	○				スマートみやぎプロジェクト	健康推進課	県民の健康づくりを推進するため、スマートみやぎ健民会議(県民運動)を基盤とし、市町村や民間企業等との協働により、全ライフステージへの切れ目のない支援体制を構築する。	1 スマートみやぎ健民会議 県民運動の周知・広報・参加団体拡大・・・一般会員43、優良会員1、応援企業2増加 2 みやぎヘルスサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及・・・9箇所増加、補助金交付4施設 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校との連携事業(保健所)	1 スマートみやぎ健民会議を基盤とした健運動の推進 2 みやぎヘルスサテライトステーション整備事業 3 子どもの健康なからだづくり推進事業(保健所)
4	○				食生活改善普及事業	健康推進課	市町村に組織化され地域に根ざした活動をしている食生活改善地区組織により生活習慣病予防を目的とした食生活改善の実践方法について県民に広く普及啓発を行う。	1 食生活改善普及事業の実施(委託) ・食を通じたフレイル予防リーフレットを活用したイベントの開催 来場人数：270人 ・食を通じたフレイル予防リーフレットの配布及び周知 対象人数：3,124人 ・食を通じたフレイル予防に係る認知度の把握 対象人数：3,124人 2 食生活改善地区組織育成支援 ・市町村会長及び行政担当者会議の開催：1回 ・各保健所における活動支援等	1 栄養・食生活に関する情報発信 ・食生活改善普及啓発(4回) ・パネル展示(3回) ・イベント出展(1回) 2 食生活改善研修会の開催(3圏域) 3 市町村等栄養対策担当者会議の開催(1回) 4 食生活改善推進員活動との連携
5	○				歯科保健事業	健康推進課	「第3期宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」に基づき、県民一人ひとりがその健康状態やライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりができるよう支援体制の整備を行い歯科保健水準の向上を図る。	1 妊娠期における歯科保健対策事業 妊娠期向けパンフレット13,000部作成・配布 2 宮城県歯科保健大会 講演会(57名参加)各種コンクール表彰式 3 フッ化物洗口普及事業 フッ化物洗口サポート支援研修会(2回) フッ化物洗口マニュアル増刷・配布 4 少年期・青年期の歯周病予防啓発事業(2回) 5 幼児歯科保健関係者研修会(動画配信) 6 少年期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会(1回) 少年期向け教材作成 7 障害児親子歯みがき教室(2回) 教室支援者研修会(1回) 8 食育を通じた歯と口腔の健康づくり事業 食習慣や口の健康づくりに関するチェックリスト実施者に抽選で体験型イベントへの招待、プレゼント(応募者166名) ・プレゼント当選者(58名) ・歯の健康と食育の体験型イベント(13組34名参加)	1 妊娠期における歯科保健対策事業 2 宮城県歯科保健大会 3 フッ化物洗口普及事業 4 少年期・青年期の歯周病予防啓発事業 5 幼児歯科保健関係者研修会 6 少年期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会 7 障害児親子歯みがき教室 8 障害児親子歯みがき教室支援者研修事業 9 食育を通じた歯と口腔の健康づくり事業
6	○				はやねはやおきあさごはん推奨運動	義務教育課	「はやね・はやおき・あさごはん」といった基本的な生活習慣の定着を広く呼びかけ、子供の生活リズム向上を図る普及活動を行う。	1 早寝早起き朝ごはん実行委員会in宮城(いい朝みやぎ)との連携 2 教育庁内・知事部局との連携	1 早寝早起き朝ごはん実行委員会in宮城(いい朝みやぎ)との連携 2 教育庁内・知事部局との連携

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績		令和7年度計画	
	1 づ健康 り	2 ぎ国食 み材や 王	3 カ生 きる	4 あでみ う支え な					R6年度 決算額 (千円)		R7年度 予算額 (千円)
7	○				基本的生活習慣定着促進事業	義務教育課	子供の規則正しい生活リズムの確立に向けた県民運動を推進するとともに、みやぎっ子ルルブル推進会議の設立趣旨に賛同する企業・団体と連携し、社会総がかりで未就学児や児童生徒の基本的生活習慣の定着促進を図る。	1 ルルブルコンテストの開催・表彰 2 各種広報媒体を活用した普及啓発事業 3 ルルブル・エコチャレンジ事業 4 基本的生活習慣の重要性を伝えるのリーフレット制作・配布 5 朝食摂取習慣化事業 6 みやぎっ子ルルブル推進会議の開催 7 みやぎっ子ルルブルフォーラム2024の開催 8 ルルブル通信の発行	7,258	1 ルルブルコンテストの開催・表彰 2 各種広報媒体を活用した普及啓発事業 3 ルルブル・エコチャレンジ事業 4 基本的生活習慣の重要性を伝えるのリーフレット制作・配布 5 朝食摂取習慣化事業 6 みやぎっ子ルルブル推進会議の開催 7 みやぎっ子ルルブルフェスティバル2025の開催 8 ルルブル通信の発行	11,713
8	○				夜間定時制高等学校夜食実施事業	保健体育安全課	完全給食6校、補食給食1校で実施する。	完全給食6校(うち1校はデリバリー給食)、補食給食1校で実施する。	8,617	完全給食6校(うち1校はデリバリー給食)校で実施する。	6,448
9	○				中学校給食実施事業	保健体育安全課	完全給食1校、ミルク給食1校を実施する。	完全給食1校、ミルク給食1校を実施する。	821	完全給食1校、ミルク給食1校を実施する。	1,827
10	○				特別支援学校給食実施事業	保健体育安全課	18校で完全給食を実施する。	完全給食19校(うち1校はデリバリー給食)を実施する。	37,018	完全給食20校(うち1校はデリバリー給食)を実施する。	25,161
11	○	○		○	子どもの健康を育む総合食育推進事業	保健体育安全課	1 学校給食研究協議会の開催 2 食に関する指導推進研修会の開催 3 「伊達な学校給食フェア」の開催 4 食育啓発ポスターの募集 5 食育推進啓発カレンダー作成 6 学校給食で提供する郷土料理のデータベース作成	1 学校給食研究協議会の開催 2 食に関する指導推進研修会の開催 3 「伊達な学校給食フェア」の開催 4 食育推進啓発ポスターの募集 5 食育推進啓発カレンダー作成	106	1 学校給食研究協議会の開催 2 食に関する指導推進研修会の開催 3 「伊達な学校給食フェア」の開催 4 食育推進啓発ポスターの募集 5 食育推進啓発カレンダー作成	145
12	○				みやぎらしい家庭教育支援基盤形成事業	生涯学習課	1 みやぎらしい家庭教育支援事業(うち食育に関連する事業) ・各家庭が望ましい食生活を持続的にを行い、健康な子どもが育まれるように、食育の啓発に努める。このために、家庭教育支援を行うボランティア(子育てサポーター、子育てサポーターリーダー)を養成する講座等において、これを果す研修内容を取り入れるとともに、WEBページ上で情報を発信する。 (1) 子育てサポーター養成講座(県内各圏域15回) (2) 子育てサポーターリーダー養成講座 (3) 子育てサポーターリーダーネットワーク研修会 (4) WEBページでの「はやね はやおき あさごはん」の推奨に関する情報提供	1 みやぎらしい家庭教育支援事業(うち食育に関連する事業) ・子育てサポーター養成講座や子育てサポーターリーダー養成講座等で基本的生活習慣の大切さを研修内容に盛り込むとともに、「はやね はやおき あさごはん」体操も取り入れ、地域での活動に役立てる。WEBページ上でも随時情報発信をする。 (1) 子育てサポーター養成講座(県内5圏域毎3回、計15回) (2) 子育てサポーターリーダー養成講座(4回) (3) 子育てサポーターリーダーネットワーク研修会(1回) (4) WEBページでの「はやね はやおき あさごはん」に関する情報提供を行う。	4,506	1 みやぎらしい家庭教育支援事業(うち食育に関連する事業) ・子育てサポーター養成講座や子育てサポーターリーダー養成講座等で基本的生活習慣の大切さを研修内容に盛り込むとともに、「はやね はやおき あさごはん」体操も取り入れ、地域での活動に役立てる。WEBページ上でも随時情報発信をする。 (1) 子育てサポーター養成講座(県内5圏域毎3回、計15回) (2) 子育てサポーターリーダー養成講座(4回) (3) 子育てサポーターリーダーネットワーク研修会(1回) (4) WEBページでの「はやね はやおき あさごはん」に関する情報提供を行う。	4,429
13	○				みやぎフレイル対策市町村サポート事業	長寿社会政策課	市町村が高齢者の健康寿命延伸に向け、効果的なフレイル対策を効率的にできるよう、関係団体との連携・協働により技術的な支援を行う。併せて、本県の課題解決に向け、フレイル対策の要となる低栄養の問題に対し、通いの場等で地域支援ができる栄養士の人材確保と育成を推進する。	1 みやぎフレイル対策関係者会議 ・フレイル対策に係る有識者や関係団体の代表者を交えて、宮城県フレイル対策市町村サポート事業への意見聴取及び全体の進捗管理を行う、計2回実施 2 みやぎ健康支援アドバイザー派遣による市町村支援 ・住民主体の通いの場への積極的関与や高齢者のいる世帯へのアウトリーチ支援等に係る市町村等からの派遣要請に対し、みやぎ健康支援アドバイザーを派遣して市町村支援を行う、県全域を対象に実施 3 フレイル対策に係る人材育成 ・フレイル対策を担う市町村職員等を対象に、フレイル対策に関する制度や県内外での取組等に関する研修を行う、2回実施	4,992	市町村のフレイル対策の取組をサポートするため、通いの場等へ派遣可能な管理栄養士を含むみやぎ健康支援アドバイザーをリスト化し市町村へ共有する。	0

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績	R6年度 決算額 (千円)	令和7年度計画	R7年度 予算額 (千円)
	1 づ健康 り	2 ぎ国食 み材 や王	3 カ生 きる	4 あでみ うえな							
14	○				フレイル予防に関する一般県民への普及啓発	長寿社会政策課	テレビや新聞等の媒体を活用し、フレイル対策、介護予防、認知症支援等に関する正しい理解について広く普及啓発を図る。	1 認知向上・意識定着のための情報発信 ・マスメディア、ソーシャルメディア等を活用し、フレイル予防及びプレフレイル予防、社会参加促進に関する肯定的なイメージを持たせるための露出を行う。 2 フレイル予防の理解促進のためのイベント等の実施 ・フレイル予備群、該当者にあたる高年期(65歳以上)の方やその子ども世代などに対し、フレイル予防及びプレフレイル予防に関する正しい理解を促すとともに、フレイル・プレフレイルの具体的なイメージ及び興味・関心を持たせるためのイベント	1,980	1 フレイル予防の理解促進のためのイベント等の実施 フレイル予備群、該当者にあたる高年期(65歳以上)の方やその子ども世代などに対し、フレイル予防及びプレフレイル予防に関する正しい理解を促すとともに、フレイル・プレフレイルの具体的なイメージ及び興味・関心を持たせるためのイベント等を実施 2 認知向上・意識定着のための情報発信 マスメディア、ソーシャルメディア等を活用し、フレイル予防及びプレフレイル予防、社会参加促進に関する肯定的なイメージを持たせるための露出を行う。 3 フレイル予防普及啓発のためのショート動画作成	4,500
15	○		○		特定給食指導事業	健康推進課	健康増進法に基づき特定給食施設等への行政指導等の実施 1 特定給食施設等への行政指導 2 給食施設従事者等研修会 (非常・災害時対策チェックリストの整備及び同リストに基づく指導を含む)	1 施設指導 ・個別指導:96施設 ・集団指導:3回、延べ814人 2 給食施設従事者研修会:6回、延べ235人 3 保健所担当者会議:1回、9人 4 給食施設状況調査:693施設	211	1 施設指導 ・個別指導 ・集団指導 2 給食施設等従事者研修会 3 保健所担当者会議等 4 給食施設状況調査	329
16	○				ベジプラス100&塩eco推進事業	健康推進課	主に働き盛り世代をターゲットに野菜摂取量の増加や減塩を進めるため、「野菜!あと100g」とあわせて「減塩!あと3g」を推進し、県民の健康づくりを進める。	〈事業組替〉 みやぎの食環境づくり推進事業に記載	—	〈事業組替〉 みやぎの食環境づくり推進事業に記載	—
16	○				みやぎの食環境づくり推進事業	健康推進課	健康寿命の延伸を目指して、産学官の連携・協働による宮城県らしい食の特設に配慮した健康的で持続可能な食環境づくりの実現を図る。	1 みやぎの食環境づくりプロジェクト ・食環境づくりに関する意見交換会(研修)の開催…1回 2 ベジプラス100普及推進事業 (1)中食・外食でベジプラス100 ・みやぎベジプラスメニューの商品化 商品化発表会:令和6年11月14日 協力大学:管理栄養士養成大学4校、栄養士養成大学2校 協力企業4社 販売期間:令和6年11月15日～12月19日 販売累計数:18,913食(総菜9品、弁当2品) (2)ベジプラス100&塩ecoの情報発信 ・野菜摂取増に係る動画放映 YouTube広告(11月、再生回数117,062回)、楽天モバイルパークCM放映(4～6月、8回)、行政庁舎1階モニターにおける放映(11月中) ・大型商業施設におけるベジプラスコーナーの設置(17か所) 2 地域でもベジプラス ・各保健所において、社員食堂や道の駅などの協力によるベジプラスメニューの提供(20か所)、情報発信(75か所) 3 企業との連携による取組 ・ベジプラスメニューの独自開発・販売 ・既存商品活用によるベジプラスメニューの販売 ・県庁食堂でのランチフェアの実施 ・普及啓発イベントの開催	3,911	1 みやぎの食環境づくりプロジェクト ・意見交換会の開催 ・食環境づくりに関する研修会の開催 ・みやぎの食環境づくり普及啓発(取組紹介等) 2 ベジプラス100&塩eco推進事業 ・中食・外食でベジプラス100 ・ベジプラス100&塩eco普及啓発 ・企業と連携した普及啓発	4,038

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績		令和7年度計画	
	1 づ健康 り	2 ぎ国食 材や王	3 カ生 きる	4 あでみ う支ん えな					R6年度 決算額 (千円)		R7年度 予算額 (千円)
17	○	○	○	○	みやぎの食育推進戦略事業	健康推進課	1 普及・啓発活動の実施 2 食育を推進する人材の育成・支援 3 地域の食育推進事業	1 みやぎの食育推進事業 (1)食育普及啓発事業 ・食育普及啓発チャレンジ事業(義務教育課と共同実施) 食育動画の制作、食育イベントの開催 ・みやぎ食育普及月間(11月)の推進 ・みやぎ食育通信の発行(2回) ・メディア等を活用した情報発信 FM仙台「MorningBrush」食育コーナー(12回) (2)地域の食育推進事業(保健福祉事務所) ・関係公所と連携し、地域の特色を生かした取組の実施 (3)宮城県食育推進会議の開催(1回) (4)食育・食生活実態調査 2 みやぎの食育連携事業 ・みやぎ食育応援団登録及び派遣 ・みやぎ食育コーディネーター研修会の開催(2回) ・関係機関との連携による取組の実施	5,148	1 みやぎの食育推進事業 (1)食育普及啓発事業 ・食育普及啓発チャレンジ事業 食育イベントの開催 ・みやぎ食育普及月間(11月)の推進 ・みやぎ食育通信の発行(2回) ・メディア等を活用した情報発信 FM仙台「MorningBrush」食育コーナー(12回) (2)地域の食育推進事業(保健福祉事務所) ・関係公所と連携し、地域の特色を生かした取組の実施 (3)宮城県食育推進会議の開催(1回) (4)食育・食生活実態調査 2 みやぎの食育連携事業 ・みやぎ食育応援団登録及び派遣 ・みやぎ食育コーディネーター研修会の開催(2回) ・関係機関との連携による取組の実施	4,704
18		○			宮城米広報宣伝事業	みやぎ米推進課	宮城米マーケティング推進機構が実施する宮城米の広報宣伝活動事業に加え、東京・大阪等大消費地へ直接、宮城県産米を売り込むための販売支援活動を実施し、宮城米の評価高揚及び消費拡大を推進する。	宮城米マーケティング推進機構による各種広報宣伝活動 ・宮城米県外ファン拡大事業 ・宮城米「地産地消」推進事業 ・宮城米産地情報発信事業 ・宮城米提供事業者PR・支援事業 ・食材王国みやぎ大使活用・支援事業 ・宮城米キャンペーンキャラクター募集・活用事業	8,338	宮城米マーケティング推進機構による各種広報宣伝活動 ・宮城米県外ファン拡大事業 ・宮城米「地産地消」推進事業 ・宮城米産地情報発信事業 ・宮城米提供事業者PR・支援事業 ・食材王国みやぎ大使活用・支援事業 ・宮城米キャンペーンキャラクター募集・活用事業	8,340
19		○			地域食材発掘・販路拡大事業	食産業振興課	「食材王国みやぎ」の展開の一つである「地産地消」をより実践推進するため、県庁1階玄関ホールを活用し、地域の特色ある食材を発掘するとともに都市部での販路拡大の可能性を探るため市町村や地方振興事務所(地域事務所)を主体とした展示・販売会を定期的に実施する。	県庁1階市町村等地場産品展示・即売実施 ・36週(36回)、日数106日、団体35団体	【非予算】	県庁1階市町村等地場産品展示・即売実施予定 ・35週(36回)、日数112日、団体36団体	【非予算】
20		○			食育・地産地消推進事業	食産業振興課	1 地産地消の取組推進 (1)地産地消普及啓発 (2)地産地消推進店の募集・利用拡大 2 みやぎの「食」と「食材」の理解度向上 (1)食材王国みやぎ「伝え人(びと)」登録・活用促進 県内の「食のプロフェッショナル」を「伝え人(びと)」として登録し、小・中学校、児童館、公民館に派遣する。 (2)高校生地産地消お弁当コンテストの開催 高校生を対象に、県産食材の活用方法を競うコンテストを開催し、県産食材を学ぶ機会を提供する。 (3)消費・安全対策交付金(国庫事業) 市町村や民間団体が実施する食育事業に対し、交付金による支援を行う。 3 食材王国みやぎパートナーシップ会議 (1)食材王国みやぎ推進優良活動表彰 本県食産業に貢献する事業者を「地産地消部門」「ブランド化部門」で表彰する。 (2)メルマガ等の配信	1 地産地消の取組推進 ・R6年度末の地産地消推進店登録数は528店舗(前年度末より9店舗増)。そのほか、登録店舗に「食材王国みやぎ」ミニのぼりを送付し使用してもらうことで、「食材王国みやぎ」及び県産食材のPRを行った。 2 みやぎの「食」と「食材」の理解度向上 (1)「食材王国みやぎ伝え人」の小・中学校等へ41回派遣した。 (2)高校生地産地消お弁当コンテストには、19校から93作品の応募があり、4作品を入賞作品として選定。入賞作品は協賛企業・団体により「コラボレーション弁当」として商品化・販売された。 (3)消費・安全対策交付金(国庫事業) 希望市町及び大学に対し「消費・安全対策交付金」を交付し、市町村が実施する食育事業の支援を行った。 3 食材王国みやぎパートナーシップ会議 「食材王国みやぎ推進優良活動表彰」として、地産地消部門2事例、ブランド化部門1事例の表彰を行った。	4,776	1 地産地消の取組推進 地産地消推進店と連携した県産食材のPR 2 みやぎの「食」と「食材」の理解度向上 (1)「食材王国みやぎ伝え人」の小・中学校等への派遣 (2)高校生地産地消お弁当コンテストの開催 (3)消費・安全対策交付金(国庫事業) 3 食材王国みやぎパートナーシップ会議 食材王国みやぎ推進優良活動表彰の実施	5,171
21		○			地域イメージ確立推進事業	食産業振興課	「食材王国みやぎ」情報発信事業 食材王国みやぎ公式SNSを効率的・効果的に運営するとともに、情報の収集に努め、常に新しい情報を発信する。	食材王国みやぎ公式SNS(Facebook及びInstagram)を積極的に活用し、Facebookフォロワー 約2,600人(前年度末から維持)、Instagramフォロワー 約7,000人(前年度末より約3,400人増)を達成した。	1,275	食材王国みやぎ公式SNS(Facebook及びInstagram)の効果的な運営を引き続き行っていく。	1,817

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績		令和7年度計画	
	1 づ健康 り	2 ぎ国食 み材 や王	3 カ生 きる	4 あでみ う支 えな					R6年度 決算額 (千円)		R7年度 予算額 (千円)
22		○			県産ブランド品確立 支援事業	食産業振興 課	1 「食材王国みやぎ」フェアの開催支援 首都圏等の有名ホテル、レストラン等において、県産食材を使用した「食材王国みやぎ」フェアの開催を促す。 2 みやぎ食材出合いの旅 県産食材の使用を検討している首都圏ホテル等の調理人、バイヤー等を本県の生産現場に招へいし、生産者等と直接対話することで、県産食材の理解をより一層深めてもらい、フェア開催並びに販路拡大の一助とする。	1 「食材王国みやぎフェア」開催支援 ・首都圏での有名ホテルにおいて本県産食材を使用した「食材王国みやぎフェア」の開催を支援(8回、延べ421日) 2 みやぎ食材出合いの旅:首都圏の有名ホテル、レストラン等の料理人・バイヤー等を本県の生産現場へ招へいし、県産食材への理解を深めていただく取組を実施した(5回)	5,429	令和6年度を以って終了	-
23		○			地域での食育の推進 事業	食産業振興 課	子ども食堂をはじめとする食育活動の場の拡充・強化を図るとともに、地元食材や栄養バランスに関する知識を学ぶ機会を創出するため、希望市町村及び団体へ交付金による支援を行う。(国庫事業)	市町村、民間団体等(富谷市、塩竈市、涌谷町、公立大学法人宮城大学)が実施する食育活動について、交付金による支援を行った。	-	20に統合	-
24		○			学校給食における県 産食材利用推進事 業	農業政策室	県産食材利用の啓発 「すくすくみやぎっ子通信」の発行による学校給食での地場産農産物の利用促進	「すくすくみやぎっ子通信」の発行(4回)	【非予算】	「すくすくみやぎっ子通信」の発行(4回)	【非予算】
25		○			みやぎの田園環境教 育支援事業	農村振興課	農業・農村の持つ魅力などを再認識してもらうとともに、農村環境保全に係る意識の醸成を図るため地域や学校教育と連携し、田んぼの生き物調査、小学校総合学習等への支援を行う。	SNSや学校教育などの場を通して、農業・農村の持つ魅力などの再認識と農村環境保全に係る意識醸成に資する活動について支援した。 ・学校教育など 農村環境保全等の協働活動に参加した人数:1,869人	【非予算】	引き続き、様々な媒体を活用し、農業・農村の持つ魅力などの再認識と農村環境保全に係る意識醸成に資する活動について支援する。	【非予算】
26		○			むらまち交流拡大推 進事業	農山漁村な りわい課	市町村や農泊推進団体等が実施する都市農村交流活動への助言指導と関係団体への人材派遣による現地指導等、農泊や農林漁家民宿等の情報発信を支援する。	・農泊地域のニーズに合わせたテーマ別研修会・交流会開催(2回) ・みやぎの農泊サイトのリニューアルによる情報発信の強化 ・農山漁村交流アドバイザー派遣の実施(3回) ・農泊実践者向けの圏域研修会の開催(1回)	3,268	1 農泊地域のニーズに合わせたテーマ別研修会・交流会開催 2 都市農村交流マッチング支援 3 農山漁村交流アドバイザー派遣の実施	3,832
27		○			「みやぎ水産の日」を 核としたPR活動	水産業振興 課	魚食普及、県産水産物の県内需要拡大を図るため、「みやぎ水産の日」を軸に、料理教室や各種PR活動等を行う。	1 「海の幸料理教室」の実施 2 魚食に関する出前講座の実施 3 「みやぎ水産の日まつり」の開催 4 ラッピングバスの運行によるPR 5 普及啓発活動(HP、Instagram等による情報提供、県政広報展示室におけるパネル展示等) 6 「みやぎ水産日マルシェ」の実施 7 「耳石ハンター養成講座」の実施	14,230	1 「海の幸料理教室」の実施 2 魚食に関する出前講座の実施 3 「みやぎ水産の日まつり」の開催 4 ラッピングバスの運行によるPR 5 普及啓発活動(HP、Instagram等による情報提供、県政広報展示室におけるパネル展示、PR資料の作成等) 6 「みやぎ水産日マルシェ」の実施 7 「耳石ハンター養成講座」の実施	27,068
28-1		○			地域支援事業 「みやぎ蔵王ブランド 推進事業」 (大河原地方振興事 務所)	富県宮城推 進室	広域連携による仙南地域への誘客促進・食のブランド化 ①仙南の「食」ブランド化事業 ②「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」の普及促進事業	1 仙南の「食」ブランド化事業 ・山形置賜地域・福島県北地域との3県連携周遊事業と連動させた食のPR ・【3県連携】「道の駅ふくしま」つながるフェスタの開催(11/3)来場者数5,875人 ・管内道の駅等と連携したスイーツマルシェ開催(白石:4/20～4/21、角田:5/25、村田:10/5-10/6) ・「せんにゃんスイーツ&カフェマップ」を改訂 掲載店舗を60店舗から68店舗に増やし、10,000部発行 2 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」の普及促進事業 ・販売店舗での販促PRグッズを用いたPR強化(17店舗で実施) ・各キャンペーンの賞品等での採用やSNSの活用によるPR ・県庁1階玄関ホールで「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品販売会」を開催(12/16～18)6事業者出店、売上約110万円(新規品目推奨4社7品目 ※推奨品目数88品目)	1,232	1 仙南の「食」ブランド化事業 ・山形置賜地域・福島県北地域との3県連携周遊事業と連動させた食のPR ・管内道の駅等と連携したスイーツマルシェ開催(角田:5/17、白石:6/22、村田:10/25) 2 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」の普及促進事業 ・販売店舗での販促PRグッズを用いたPR強化 ・SNS等を活用したPR	1,162

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績	R6年度 決算額 (千円)	令和7年度計画	R7年度 予算額 (千円)
	1 づ健 く康 り	2 ぎ国 食 材 や王	3 力生 きる	4 あで み う支 え な							
28-2		○			地域支援事業 「広域周遊促進・観光人材育成事業」 (大河原地方振興事務所)	富県宮城推進室	3県(宮城・山形・福島)連携広域周遊促進事業 令和5年9月から12月中旬までの3か月半程度、宮城県仙南地域、山形県置賜地域及び福島県県北地域の特産であるフルーツを使用した「ご当地スイーツ」が食べられる(買える)各地域のスポットを巡る周遊企画を実施	令和6年度3県(宮城・山形・福島)連携広域周遊促進事業 ・各地域のスイーツ店及び主要な観光地を巡る周遊企画「至福のスイーツトリップスタンプラリー」を実施(8/1～11/30) 参加者数1,649人、特典応募数181件、総スタンプ数5,299個(参加者1人あたりのスタンプ数3.2個)	1,000	令和7年度3県(宮城・山形・福島)連携広域周遊促進事業 ・各地域のスイーツ店及びアドベンチャースポットを「謎解き」を楽しみながら巡る周遊企画を実施	1,000
28-3		○			地域支援事業 「食産業販路開拓・拡大事業」 (仙台地方振興事務所)	富県宮城推進室	料理人、消費者へ仙台地域の食材を様々な方法でPRし、地産地消推進、食材の理解を深める。 1 みやぎ食材伝道士を活用した地産地消の推進 2 地域食材の魅力発信	1 みやぎ食材伝道士を活用した地産地消の推進 ・料理人と生産者の生産作業実習を通じた交流により「みやぎ食材伝道士」を認定し、食材の地産地消を推進 ・地元産農林水産物の生産現場研修会 ・地域食材を使用した伝道士によるメニュー開発等 2 地域食材の魅力発信 ・広報課FBを活用した食材・加工品の情報発信 ・販売イベントや原木しいたけ等の植菌体験	392	1 みやぎ食材伝道士を活用した地産地消の推進 ・料理人と生産者の生産作業実習を通じた交流により「みやぎ食材伝道士」を認定し、食材の地産地消を推進 ・地元産農林水産物の生産現場研修会 ・伝道士の実習対象にない品目や加工品等の産地ツアーによるマッチング機会の創出 ・地域食材を使用した伝道士によるメニュー開発等 2 地域食材の魅力発信 ・広報課FBを活用した食材・加工品の情報発信	452
28-4		○			地域支援事業 R6事業名「大崎地域魅力発信事業」 (北部地方振興事務所)	富県宮城推進室	市町等が開催する食関連イベント等の開催を支援し、地産地消の推進を図る。また、地域食材の魅力を発信し、消費拡大につなげていく。 ・「おおさき食楽まつり」、「おおさきフードチャレンジ！料理コンテスト」等の食関連イベント開催支援 ・地域食材情報の発信	・「第2回おおさき フードチャレンジ！料理対決」(7月21日開催)の後援、審査員対応やPR等を通じて開催を支援し、地産地消の推進や食育、地域食材の魅力を発信した。 ・地域団体が開催する「おおさき食楽まつり2024」(5月25、26日開催)にて地産地消ブースを出展し、子どもを対象とした「食材釣りゲーム」を実施し、360名程度が参加した。ブースでは地域食材に関する情報発信とともに、減塩や野菜摂取に関するチラシを配付する事により食育への意識啓発を図った。 ・大崎地域の農産物直売所や食材等についての情報をInstagram(「よしきたみやぎ」アカウント)で14回情報発信した。	119	・地域団体が開催する「おおさき食楽まつり」及び「おおさきフードチャレンジ！料理対決」の開催を支援することにより地産地消を推進するとともに、地域食材の魅力を発信する。 ・大崎地域の農産物直売所等を取材し、Instagram(「よしきたみやぎ」アカウント)で情報発信する(月1回程度)。	190
28-5		○			地域支援事業 「6次産業化の推進及び栗原産品の認知度向上支援事業」 (北部地方振興事務所栗原地域事務所)	富県宮城推進室	「くりはらマルシェ」の開催や各種イベントとの連携により、栗原地域内外で地域産品をPRする。 また、地産地消の推進や6次産業化への支援を行い、地域産品の活用を促す。	1 「くりはらマルシェ」を開催する他、各種イベント等において地域産品の認知度向上及び販路拡大支援を行った。 ・県庁ロビー(5月30日、5月31日) 出店数 6事業者(農林水産加工品、酒類、菓子等) ・栗駒山麓ジオパークビジターセンター(栗原苔フェスティバル2024 10月26日) 出店数 12事業者(野菜、農林水産加工品、酒類、菓子、花卉、地場産品等) ・牛乳の無料配布、レシピ提供を行った。 ・石巻合同庁舎(『みやぎ水産の日』地域のちいさな販売会 2月19日) 出店数 5事業者(農林水産加工品、酒類、菓子、苔等) 2 栗原市の食育パネル展でのズッキーニのPR、「くりはら食育通信」により、産品PR、地産地消を推進した。 3 ブログ等SNSを活用し、くりはら産食材のPR、レシピ紹介等による食育に関する情報提供を強化した。 4 事業者向けセミナー(6次産業化及び販売力向上支援)の開催	175	1 「くりはらマルシェ」を開催する他、各種イベント等において地域産品の認知度向上及び販路拡大支援を行う。 ・県庁1階ロビー ・栗駒山麓ジオパークビジターセンター 等 2 栗原市の食育パネル展でのズッキーニのPR、「くりはら食育通信」により、産品PR、地産地消を推進する。 3 ブログ等SNSを活用し、くりはら産食材のPRを強化する。 4 事業者向けセミナー(6次産業化)の開催	228
28-6		○			地域支援事業 「観光と食の魅力発信支援」 (東部地方振興事務所)	富県宮城推進室	大型量販店や商工団体、観光関係団体、事業者等と連携し、地域の観光や食の魅力について情報発信を行うとともに、被災した事業者等の販路拡大を支援する。	1 「石巻地域の物産と観光展」の開催 ・道の駅国見あつかりの郷(福島県)及び上杉城史苑(米沢市)において、地元企業の出店により 特産品及び飲食物等の販売を行い、石巻地域の食の魅力を発信する。 「石巻地域の物産と観光展inあつかりの郷」17/6-15 「石巻地域の物産と観光展in上杉城史苑」19/28-29 2 「石巻復興フード見本市」における観光PR(1/24) ・「石巻復興フード見本市」(展示商談会)において、石巻地域の観光と食のPRを実施する。 3 情報の集約・発信 ・圏域の食に関する情報やイベント等に資する情報を集約し、ホームページ等で発信するとともに、当所SNSを活用したフォトキャンペーンなど様々な機会を活用し、食の魅力発信の強化を図る。	713	1 「石巻地域の物産と観光展」の開催 ・道の駅国見あつかりの郷(福島県)及び上杉城史苑(米沢市)において、地元企業の出店により 特産品及び飲食物等の販売を行い、石巻地域の食の魅力を発信する。 「石巻地域の物産と観光展inあつかりの郷」16/27-29 「石巻地域の物産と観光展in上杉城史苑」19/27-28 2 「石巻復興フード見本市」における観光PR(2月予定) ・「石巻復興フード見本市」(展示商談会)において、石巻地域の観光と食のPRを実施する。 3 情報の集約・発信 ・圏域の食に関する情報やイベント等に資する情報を集約し、ホームページ等で発信するとともに、当所SNSを活用したフォトキャンペーンなど様々な機会を活用し、食の魅力発信の強化を図る。	657

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績	R6年度 決算額 (千円)	令和7年度計画	R7年度 予算額 (千円)
	1 づ 健 く 康 り	2 ぎ 国 食 材 や 王	3 カ 生 き る	4 あ で み う え な							
28-7		○			地域支援事業 「登米産食材を通じた地域産業協働事業（地域産業振興型）」	富県宮城推進室	登米産食材を活用した飲食店、道の駅などの産直販売者、生産者等が相互に連携するネットワークを構築するとともに、マルシェ等のイベントを持続的に開催する仕組みを構築し、登米産食材の更なるPRと消費拡大を図る。	市内飲食店6店舗において、登米市産食材を活用したメニューを提供する「おなかもほっこりフェアを開催した。実施期間は、秋フェア10～12月、冬フェア1～3月の計113日間で、フェア公式LINEアカウントの友だち登録数は、昨年より191名増加し、314名となった。また、飲食店及び農業者のネットワーク構築に向け、LINE WORKSの活用検討ワークショップを3回開催したところ、飲食業者・農業者合わせて8名、のべ18名の参加があった。	591	ネットワークメンバーによる登米市産食材PRフェアを継続開催する。また、LINE WORKSを活用した飲食店及び生産者間のネットワーク構築を図り、農産物の生育状況や販売状況など食材の情報共有を行うことで、登米市産食材の消費拡大を図る。	704
28-8		○			地場産品の販路拡大、地産地消推進（大河原地方振興事務所）	富県宮城推進室	1 県内外への販路拡大に向けた支援 2 地産地消・食育に関する情報発信	1 県内外への販路拡大に向けた支援 ・管内食産業関連事業者に対する商談会や販売会等の各種支援事業の情報提供 2 地産地消・食育に関する情報発信 ・大河原地方振興事務所X、Instagram等SNSによる地域食材、加工品の魅力発信	【非予算】	1 県内外への販路拡大に向けた支援 ・管内食産業関連事業者に対する商談会や販売会等の各種支援事業の情報提供 2 地産地消・食育に関する情報発信 ・大河原地方振興事務所X、Instagram等SNSによる地域食材、加工品の魅力発信	【非予算】
28-9		○			地場産品生産者に対する支援（地場産品臨時直売所の合庁内設置等）（気仙沼地方振興事務所）	富県宮城推進室	1 毎月第1金曜日に、気仙沼合同庁舎の1階に管内の農林産物や農林水産加工品の臨時直売所を設置。 2 「みやぎ水産の日」（毎月第3水曜日）の週の金曜日に臨時直売所を設置し、地域の水産物のPR活動を行う。	1 県内外への販路拡大に向けた支援 ・管内食産業関連事業者に対する商談会や販売会等の各種支援事業の情報提供 2 地産地消・食育に関する情報発信 ・大河原地方振興事務所X、Instagram等SNSによる地域食材、加工品の魅力発信	【非予算】	1 県内外への販路拡大に向けた支援 ・管内食産業関連事業者に対する商談会や販売会等の各種支援事業の情報提供 2 地産地消・食育に関する情報発信 ・大河原地方振興事務所X、Instagram等SNSによる地域食材、加工品の魅力発信	【非予算】
29		○			食品ロス削減啓発の取組	循環型社会推進課	食品ロスの削減を推進するため、各種イベント等における料理の食べきりの呼び掛けなど県民への啓発活動を実施する。	1・2 食材王国みやぎ地産地消の日（毎月第1金曜日ほか）や食材王国みやぎ地産地消推進月間（10月・11月）、みやぎ水産の日（毎月第3水曜日）を踏まえ、気仙沼合同庁舎において臨時直売所を設置し、地域の農林水産物（加工品を含む）のPRを行った。 （実績） ・6月、8月、10月、11月、12月、2月 計6回開催 （延べ来客数） ・約900人	【非予算】	1・2 食材王国みやぎ地産地消の日（毎月第1金曜日ほか）や食材王国みやぎ地産地消推進月間（10月・11月）、みやぎ水産の日（毎月第3水曜日）を踏まえ、気仙沼合同庁舎において臨時直売所を設置し、地域の農林水産物（加工品を含む）のPRを行う。 （計画） ・6月、10月、11月、12月、2月 計5回開催予定	【非予算】
30			○	○	地域栄養管理対策事業	健康推進課	表示の適正化指導や普及啓発等を行うとともに、食を通じた社会環境の整備による県民の健康増進を図る。 1 食品表示の適正化に関する指導等 2 啓発普及、相談、監視指導等 3 食環境整備事業	1 食品の表示適正化等指導 ・改善指導・助言：21件（うち栄養表示 21件、誇大広告等0件） ・相談・問合せ：119件（うち栄養表示106件、誇大広告等13件） 2 栄養成分表示の活用に係る普及啓発 ・講習会等：29回、延べ1,266人 3 保健所担当者会議等の開催 ・1回、9人	325	1 食品の表示適正化等指導 ・食品表示法に基づく指導（保健事項に限る） ・健康増進法に基づく指導 2 栄養成分表示の活用に係る普及啓発 3 保健所担当者会議等の開催	366

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績	R6年度 決算額 (千円)	令和7年度計画	R7年度 予算額 (千円)
	1 づ 健 く 康 り	2 ぎ 国 食 材 や 王	3 カ 生 き る	4 あ で み う え な							
31			○		食中毒予防啓発事業	食と暮らしの安全推進課	食中毒が発生しやすい夏場時期を食中毒予防月間として、啓発事業、監視指導、衛生講習会を実施し、食中毒の発生を未然に防止する。 1 広報活動の実施 (1) イベント会場・大型量販店等での食中毒予防キャンペーン (2) 広報誌等への食中毒予防啓発記事の掲載 (3) 腸炎ピブリオ食中毒注意報の発令と各保健所前に垂れ幕の掲示 (4) ホームページへの食中毒予防法等の掲載 2 チラシによる広報 3 監視及び指導等の強化 4 営業者及び消費者に対する講習会	1(1)各保健所(支所)において、食中毒予防チラシ配布等による啓発事業実施 (2)県・市町村広報誌等への食中毒予防啓発記事の掲載 (3)腸炎ピブリオ食中毒注意報の発令(HP掲載、マスコミあて公表)と啓発(各保健所(支所)へのポスター等掲示) (4)ホームページへの食中毒予防法等の掲載 2 食中毒予防チラシの作成と配布:3,750枚 3 食品衛生監視員による監視指導(集団給食施設、大量調理施設、旅館、飲食店営業、食品販売業、食品製造業、大型量販店等) 727件 4 営業者及び消費者に対する食中毒予防等に関する講習会 13回 577人	31,480	1 広報活動の実施 (1)住民啓発事業の実施 (2)県・市町村広報誌等への食中毒予防啓発記事の掲載 (3)腸炎ピブリオ食中毒注意報の発令と啓発 (4)ホームページへの食中毒予防法等の掲載 2 食中毒予防チラシの配布 3 集団給食施設、旅館等の監視指導 4 食中毒予防等に関する講習会の開催	15,169
32			○		みやぎ食の安全安心県民総参加運動	食と暮らしの安全推進課	1 食の安全安心消費者モニター制度事業 ①消費者モニターの登録 ②モニターだよりの発行 ③アンケート調査の実施 ④食品工場見学会・生産者との交流会の開催 ⑤研修会の開催 2 食の安全安心取組宣言事業 ①取組宣言者の登録 ②ロゴマークシールの提供 3 食の安全安心相互交流理解度アップ事業 ①食の安全安心セミナーの開催 ②地方懇談会の開催	1 食の安全安心消費者モニター制度事業 ①消費者モニターの登録 ②モニターだよりの発行(3回) ③アンケート調査の実施 ④食品工場見学会・生産者との交流会の開催(3回) ⑤研修会の開催(1回) 2 食の安全安心取組宣言事業 ①取組宣言者の登録 3 食の安全安心相互交流理解度アップ事業 ①食の安全安心セミナーの開催(2回) ②地方懇談会の開催(11回)	1,187	1 食の安全安心消費者モニター制度事業 (1)消費者モニターの登録 (2)モニターだよりの発行(3回) (3)アンケート調査の実施 (4)食品工場見学会・生産者との交流会の開催(3回) 2 食の安全安心取組宣言事業 (1)取組宣言者の登録 3 食の安全安心相互交流理解度アップ事業 (1)食の安全安心セミナーの開催(3回) (2)地方懇談会の開催	2,216
33			○		食品営業施設取締指導事業	食と暮らしの安全推進課	流通食品の安全性を確保するため、食品等事業者に対する監視指導を実施する。	食品営業許可を要する食品営業施設への監視指導 10,059件 食品営業許可を要しない食品営業施設への監視指導 3,550件	73,923	食品等事業者に対する監視指導を計画	90,031
34			○		食品検査対策事業	食と暮らしの安全推進課	流通食品の安全性を確保するため、県内で生産、製造、加工された食品や輸入食品、広域流通食品について取去し、検査を実施する。	県内に流通する食品の取去検査実施 細菌検査1,152件 理化学検査1,052件 (一部の検体は複数の検査実施)		県内に流通する食品の取去検査を計画	
35			○		食品表示適正化事業	食と暮らしの安全推進課	食品表示の適正化のための事業者に対する調査・指導及び監視を行う。 1 食品表示の相談対応、疑義情報に関する調査指導 2 食品表示ウォッチャーによるモニタリング調査 3 県産食品適正表示協会制度の推進 4 消費者、事業者等に対する食品表示の研修・普及	1 食品表示110番等で相談への対応件数114件、疑義情報19件(うち指導1件)。 2 99人を食品表示ウォッチャーとして委嘱し、6月から12月までの7か月間で1,325件を調査した。 3 宮城県産生かき適正表示協会会員5業者、その他2事業者に対し、生かき産地等偽装防止特別監視員が適切な表示及び産地管理について確認調査を行った。 4 「食の安全安心セミナー」や出前講座等で食品表示について説明を行った(9回)。	998	1 食品表示の相談対応、疑義情報に関する調査指導・食品表示110番等で相談に対応し、疑義情報について調査指導を行う。 2 食品表示ウォッチャーによるモニタリング調査・100人を食品表示ウォッチャーとして委嘱し、6月から12月までの7か月間で1,400件を調査する。 3 県産食品適正表示協会制度の推進 ・宮城県産生かき適正表示協会会員業者に対し、生かき産地等偽装防止特別監視員が適切な表示及び産地管理について確認調査を行う。 4 消費者、事業者等に対する食品表示の研修・普及・みやぎ出前講座で食品表示について説明を行う。	998
36			○		食料等の備蓄に関する普及啓発	防災推進課	災害時における食料や飲料水等の備蓄について、県ホームページや、県政だより、楽天ブログ(宮城県防災・危機管理ブログ)、その他広報媒体等を通じて普及啓発を図るもの。	災害時における食料や飲料水等の備蓄について、県ホームページ、みやぎ出前講座、防災eラーニング講座、みやぎ防災movieの動画配信等を通じて普及啓発を行った。	【非予算】	県ホームページその他広報媒体等を通じて普及啓発を行う。	【非予算】

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和6年度実績	令和7年度計画	R7年度 予算額 (千円)
	1 づ健康 り	2 ぎ国食 材や王	3 カ生 きる	4 あでみ う支ん えな				R6年度 決算額 (千円)		
37				○	栄養士研修会	健康推進課	栄養士の資質向上のため、栄養士研修会の開催や学術研修会への派遣など栄養士の資質向上を図る。 1 行政栄養士研修会の開催 2 学術研修会への派遣	1 県及び市町村行政栄養士研修会 3回 2 学術研修会への派遣 県管理栄養士3人 3 保健所管理栄養士打合せ会 2回	1 行政栄養士育成 ・県及び市町村行政栄養士研修会 2 県管理栄養士育成 3 行政栄養士育成評価WG	328
38				○	学校栄養職員研修 事業費(総合教育セ ンター)	教職員課 保健体育安 全課	1 学校栄養職員等研修 (1)栄養教諭新規採用者研修 (2)栄養教諭5年経験者研修 (3)中堅栄養教諭資質向上研修 2 食育指導者養成研修 3 健康教育・食育行政担当者連絡協議会	1 学校栄養職員等研修 (1)栄養教諭新規採用者研修 (2)栄養教諭5年経験者研修 (3)中堅栄養教諭資質向上研修 (教職員課 56千円) 2 食育指導者養成研修 3 健康教育・食育行政担当者連絡 (保体課 67千円)	1 学校栄養職員等研修 (1)栄養教諭新規採用者研修 (2)栄養教諭5年経験者研修 (3)中堅栄養教諭資質向上研修 (教職員課 122千円) 2 食育指導者養成研修 3 健康教育・食育行政担当者連絡 (保体課 102千円)	224
39				○	学校給食管理指導 事業	保健体育安 全課	1 栄養教諭を文部科学省主催の「学校給食の衛生管理等に関する指導者講習会に派遣」する。 2 学校給食衛生管理等巡回訪問を実施する。	1 栄養教諭を文部科学省主催の「学校給食の衛生管理等に関する指導者講習会に派遣」する。 2 学校給食衛生管理等巡回訪問を実施する。	1 栄養教諭を文部科学省主催の「学校給食の衛生管理等に関する指導者講習会に派遣」する。 2 学校給食衛生管理等巡回訪問を実施する。	76
事業 数	15	22	9	6	合計(単位:千円)			237,702	250,147	